

# 指定管理者モニタリング評価シート

評価対象年度： 平成 29 年度

施設所管課： 鎮西市民センター 産業 課

## 1 施設の概要

施設名	唐津市玄海海中展望塔	所在地	唐津市鎮西町波戸1628番1地先
設置目的	玄海国定公園の特別地域内に指定された玄海海中公園の海中自然景観を利用者に見せることで、自然科学の知識向上と観光事業の発展を図るもの。		
開館日	3 6 5 日	開館時間	4月1日から9月30日まで 午前9時から午後6時まで 10月1日から3月31日まで 午前9時

## 2 施設の利用状況

説明	平成 26 年度	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	利用状況の傾向と増減の要因
入館者	46,949 人	51,407 人	46,395 人	38,409 人	前年比約17%減となっている。九州北部豪雨災害や10月以降の休祝日の天候不順が主な要因と思われる。
	人	人	人	人	
	人	人	人	人	

## 3 指定管理者の概要

指定管理者	名称	株式会社 桃山天下市		
	所在地	唐津市鎮西町名護屋1859番地		
	代表者	代表取締役社長 坂口栄一		
指定期間	平成 28 年 4 月 1 日 ~ 平成 31 年 3 月 31 日			
指定管理者の業務内容	(1) 展望塔の利用の許可に関する業務 (2) 展望塔の施設及び設備の維持管理に関する業務 など			
事業の実施状況	(1) 適正な人員配置を行い、条例に基づく入場許可を行うとともに、割引制度を導入し、集客の増加を図った。 (2) 施設の定期的な補修については唐津市が行うものの、日々の清掃や設備の点検など可能な範囲は職員で行った。専門的な知識を要する点検管理や警備については、専門業者に委託し適正に業務の遂行を行った。 ・海中観察窓清掃業務委託 ・空調設備保守点検業務委託など			
職員の配置状況	常勤 正規職員、フルタイム等	非常勤 嘱託・臨時職員、パート等	常勤の内訳	
	3 人	1 人	受付・館内清掃・岬草刈り	

#### 4 収支状況

単位：円

	平成29年度 決算額	平成28年度 決算額	増減額
収入 (a)+(b)+(c)+(d)	17,705,640	22,002,130	-4,296,490
指定管理料 (a)			
利用料金収入 (b) ※利用料金制の場合のみ	17,182,539	21,468,609	-4,286,070
事業収入 (c)	429,462	499,824	-70,362
自主事業収入	429,462	499,824	-70,362
0			
0			
その他			
その他収入 (d)	93,639	33,697	59,942
支出 (e)+(f)+(g)+(h)+(i)	21,337,910	20,450,999	886,911
人件費 (e)	7,625,321	6,978,580	646,741
施設管理費 (f)	3,581,558	3,075,729	505,829
光熱水費	549,654	521,665	27,989
修繕費	43,440	4,320	39,120
広告宣伝費	352,331	5,908	346,423
委託料 (再委託)	2,626,413	2,533,965	92,448
保険料		151	-151
事務費	9,720	9,720	
その他			
事業費 (g)			
うち自主事業に伴う 経費			
施設使用料 (h)	10,000,000	10,000,000	
その他支出 (i)	131,031	396,690	-265,659
収支	-3,632,270	1,551,131	-5,183,401
利益配分額			

## 5 項目別評価

評価項目		自己評価	市の評価
<b>1 業務の履行状況</b>			
<b>(1) 運営業務（全般）</b>			
①運営管理	条例、協定書等に従い、開館日、開館時間等を遵守しているか。	適	適
	使用料または利用料金の徴収、減免手続き等を適切に行っているか。	適	適
	施設の利用者数、稼働率を適切に管理しているか。	適	適
②人員体制	施設の管理運営に必要な資格、経験等を有する人員が過不足なく配置されているか。	適	適
	従業員の労働条件は適正であるか。	適	適
	従業員の資質向上のための指導、研修等を適切に実施しているか。	B	B
③管理記録	業務日誌等を適切に記録し、保管しているか。	適	適
④連絡調整	協定書等に定めた各種報告書を、期限内に市に提出しているか。	適	適
	市や関係団体等との連絡調整を適切に行っているか。	適	適
⑤危機管理	基本協定に定めるリスク分担に従い、適切な対応を行っているか。	適	適
	緊急時に直ちに措置を講じ、市に報告を行ったか。	適	適
	緊急時の連絡体制、マニュアルを整備し、定期的に研修、訓練等を行っているか。	B	B
⑥個人情報保護	個人情報保護に関する法令等を遵守しているか。	適	適
	施設利用者等の個人情報の漏洩、滅失等の事故防止策を講じているか。	適	適
<b>(2) 維持管理業務</b>			
①維持管理	省エネルギー、省資源など環境への配慮がなされているか。	適	適
	施設や設備、備品等の保守管理（点検や修繕等）を適切に行っているか。	B	B
	清掃、警備、衛生管理その他施設管理に必要な業務を適切に行っているか。	B	B
②再委託	再委託にあたり、事前に契約方法及び契約事項を市に報告しているか。	適	適
	再委託先からの業務報告を受けるなど、履行状況を適切に管理しているか。	適	適

2 サービスの質			
(1) 運營業務（利用者対応、情報発信等）			
①利用者対応	施設利用者に対して、設備、備品等を適切に提供しているか。	適	適
	施設の利用許可、案内等を迅速かつ適切に対応しているか。	適	適
	施設利用者への言葉使い、態度、服装等、接遇が適切であるか。	適	適
②苦情等対応	要望、苦情等を整理し、遅滞なく市に報告しているか。	適	適
	要望、苦情等に対して迅速かつ適切に対応しているか。	B	B
③利用者アンケート	適切な利用者アンケート調査を実施し、その結果が良好であるか。	B	B
	利用者アンケートの結果に基づき、適切な改善策を講じているか。	B	B
④施設の利用状況	施設の利用者数、稼働率等に関する目標を達成しているか。	C	C
⑤情報発信	利用者の利便性向上のため、ホームページ等の更新、管理を適切に行っているか。	適	適
	各種媒体を利用し、事業、イベントの開催案内等の広報を適切に行っているか。	B	B
(2) 事業実施状況			
①事業実施状況	事業計画に定めた事業を適切に実施しているか。	適	適
	施設の設置目的に沿った自主事業を実施し、市民サービスの向上が図られたか。	B	B
(3) 地域貢献			
①地域貢献	地元雇用を積極的に行っているか。	適	適
	地域の意向に沿った運営や、地域活動への参加・協力を行っているか。	B	B
	地元事業者からの物品調達など、地元を活用した運営がなされているか。	B	B
3 継続性・安定性			
(1) 運營業務（経理事務、予算執行等）			
①経理事務	専用口座、帳簿等を備え、指定管理業務に係る経理区分が明確に整理されているか。	適	適
②予算執行	収支予算書の範囲内で適正に予算を執行しているか。	適	適
③取引状況	取引先等の関係業者との関係は良好であるか。	適	適
(2) 収支状況			
①経費縮減	施設の管理運営に係る経費が縮減されているか。（経費削減に努めているか。）	B	B
②収入増加	収入増加のための取り組みがなされているか。	B	B
③収支状況	収支予算書と比較して、収支状況は妥当であるか。（目標を達成しているか。）	B	B

※ 上記の評価項目、評価の視点は標準的なものであり、施設の特性に応じて調整（追加、削除）を行うこととする。

## 6 総括評価及び総合評価

総括評価	1 業務の履行状況	B	指定管理者の管理運営に対する評価・コメント  入館者数は更に減少しているが、九州北部豪雨災害や10月以降の休祝日の天候不順が多かったためやむをえないと思われる。今後は、更なる営業活動や広告宣伝、恋人の聖地サテライト等のPRなどの情報発信や他の観光施設と連携したイベントなどを推進することが必要。また、インバウンドの入館者が見込まれるため多言語標記や簡単な外国語の会話等、従業員の取り組みが必要であると思われる。地元の信頼を得る管理者としての今後の運営を期待したい。
	2 サービスの質	B	
	3 継続性・安定性	B	
総合評価		B	